

第7章 長宮遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

長宮遺跡は、武藏野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武藏野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面に立地している。この低位の段丘面には「熊の山」と呼ばれた山林を湧水源とする清水が流れ（現在は排水溝として利用）、幅100mほどの緩い小支谷を形成し、清水の北側左岸に滝遺跡、南側右岸に長宮遺跡が分布する。北東側は荒川低地の沖積地と接し、500m南側には福岡江川が流れ、標高9～10m前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北300m、東西500m以上ある。宅地開発が進むが部分的に畠が残っている。

遺跡の西方には長宮氷川神社があり、この神社の縁起伝承には「長宮千軒町」として繁盛したが、戦国期に壊滅した旨が記されている。周辺の遺跡は、北側に縄文時代早・前期、古墳時代前・後期から奈良・平安時代の遺跡である滝遺跡、南側には飛鳥・奈良・平安時代、中近世の松山遺跡が隣接する。1977年の保育園建設に伴う緊急調査で中世の屋敷地と思われる。

遺構群を検出したのをはじめ、宅地造成などにより2014年12月現在49ヶ所で調査を行っている。主たる時代と遺構は縄文時代早期後葉から前期・中期・後期前葉までの集落跡、南側の松山遺跡寄りに飛鳥時代の住居跡、中世末から近世初頭の屋敷跡や長宮氷川神社参道に関係のある溝跡などである。

長宮遺跡第34地点の試掘調査および本調査については、ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第12集『市内遺跡群11』2014.3で報告済みのため、本書では割愛した。

II 長宮遺跡第33地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2011年7月28日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構などの存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2011年5月19日から31日まで行った。



第32図 長宮遺跡の地形と調査区(1/4,000)



第33図 長宮遺跡遺構分布図(1/2,500)

IV 長宮遺跡第37地点

(1) 調査の概要

調査は2ヶ所の個人住宅建設に伴うもので、隣接地の異なる原因者より2011年10月28日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲内に位置するため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

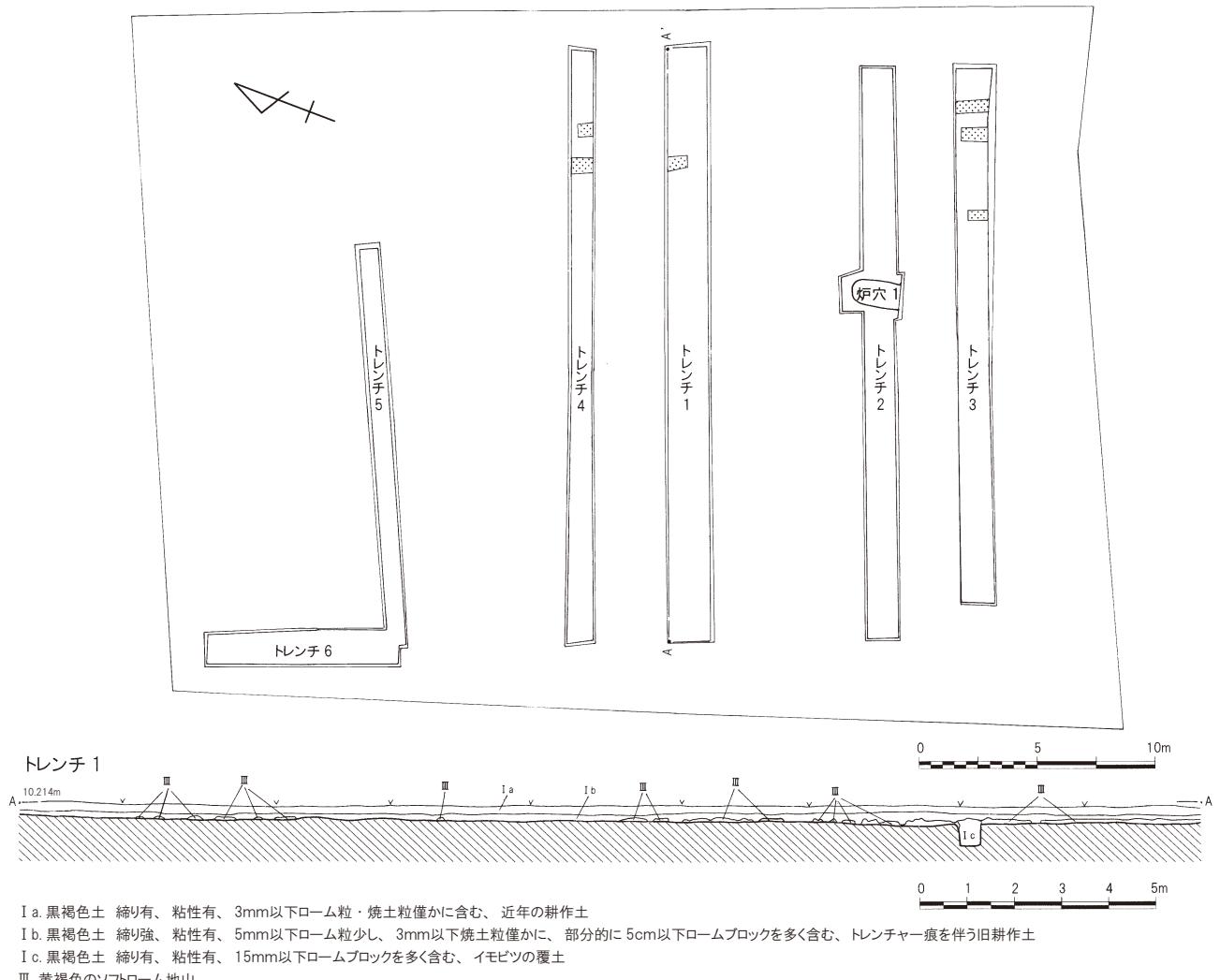
試掘調査は2011年11月8日、幅約1mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、遺構と遺物は確認されなかつた。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。遺跡確認面までの深さは約80cmで、旧石器時代の確認調査は行っていない。

V 長宮遺跡第38地点

(1) 調査の概要

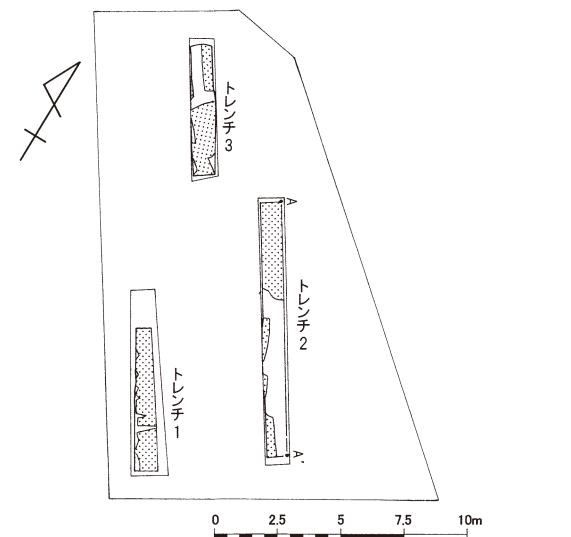
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2011年11月7日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲内に位置するため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2011年11月24・25日、幅約1mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、遺構と遺物は確認されなかつた。溝状の掘り込みを確認したが、自然地形と判断した。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。遺跡確認面までの深さは約70cmで、旧石器時代の確認調査は行っていない。

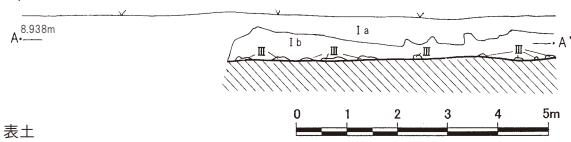


第37図 長宮遺跡第35地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)

37 地点



トレンチ 2



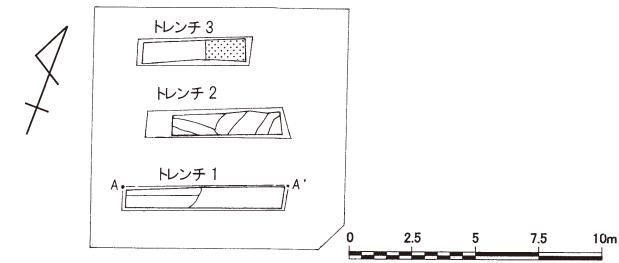
表土

I a. 暗褐色土 締りやや弱、粘性やや弱、5cm 以下ロームブロック・礫多く含む、
盛土及び搅乱
I b. 黒褐色土 締り強、粘性有、やや灰色味が有る、3mm 以下ローム粒・焼土・
6cm 以下ロームブロック少し含む

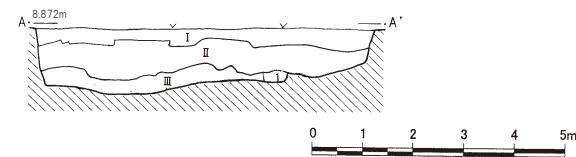
地山

III. 暗褐色土ソフトローム

38 地点



トレンチ 1



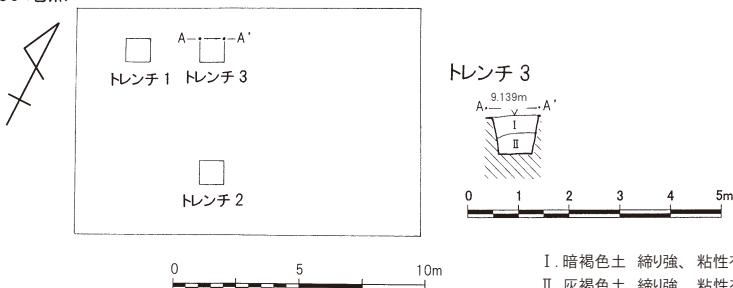
I. 盛土ローム

II. 黒色土 締り有、粘性有、3cm 以下ロームブロック少し含む、耕作土、旧表土

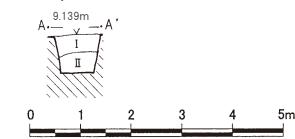
III. 黑褐色土+黑色土+暗褐色土 締り有、粘性有、2cm 以下ロームブロック多量に含む、
ローム主体で黑色土を間に含む

1. 黒色土 締り弱、粘性有、3cm 以下ロームブロック少し、2mm 以下ローム粒少し含む、
耕作又はイモビツと考えられる

39 地点



トレンチ 3



I. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームと石の混合土、表土層盛土

II. 灰褐色土 締り強、粘性有、粘土質の灰色土と灰白色粘土に石を多く含む、酸化鉄も含む、盛土

第39図 長宮遺跡第37～39地点調査区域図(1/300)、土層(1/150)



長宮遺跡第 35 地点調査風景



長宮遺跡第 35 地点炉穴



長宮遺跡第 37 地点調査風景



長宮遺跡第 37 地点トレンチ



長宮遺跡第 38 地点調査風景



長宮遺跡第 38 地点トレンチ 2



長宮遺跡第 39 地点近景



長宮遺跡第 39 地点調査風景